

## 工学部主催 FD「創造力教育の方法」実施要領

### ○趣 旨：

工学教育における教育方法の改善が喫緊の課題となっている今日、本学工学部においてはとくに創成型授業の導入に積極的に取り組んでいます。一方、本学教養教育においても、アクティブラーニングをより広範囲に活用した新たな教育方法が模索されているところです。そこでこの度、工学分野のみならず学士課程全般に有効な創造力教育の方法に焦点をあて、その第一人者である岡山大学の塚本真也教授に研修講師をお願いいたしました。第一部では実際の授業を披露していただき、第二部において創成教育の実施体制等について解説していただく予定です。この機会に、工学部教職員はもとより、教養教育を担当される他学部の方々にもぜひご参加下さいますよう、お誘い申し上げます次第です。

○日 時： 平成 24 年 1 月 10 日（火） 14:40～16:15（第一部） 16:25～17:20（第二部）

○場 所： 総合教育研究棟二階多目的スペース

○対 象： 工学部教職員を主たる対象としますが、全学に公開します

○定 員： 50 名

### ○プログラム：

14:40～14:45 開会挨拶 田邊秀二・工学研究科副研究科長（学部教育・学部学生担当）

<第一部>

14:45～16:15 授 業「創造力教育の方法」 塚本真也・教授（岡山大学）

16:15～16:25 休 憩

<第二部>

16:25～16:45 解 説「岡山大学工学部機械工学コースにおける創成教育」 塚本真也・教授（岡山大学）

16:45～17:15 質疑応答および総合討論

17:15～17:20 閉会挨拶 石松隆和・工学研究科長

### ○講師 塚本真也氏のご紹介：

岡山大学大学院自然科学研究科教授。1975年に岡山大学工学部機械工学科卒業、1983年に京都大学大学院工学研究科博士課程修了（精密工学専攻）、工学博士（京都大学）。創造力育成学、日本語コミュニケーション学、研削加工の計測技術の研究に従事されている。岡山大学自然科学研究科の副専攻「コミュニケーション教育コース」責任者。日本語コミュニケーション教育とデザイン教育（創成教育）で工学教育賞、日本機械学会教育賞、日本工学教育協会賞を受賞され、教育プログラム「日本語力の徹底訓練による発想型技術者育成」で平成16年度文部科学省特色GPに採択。

主要著書に『創造力育成の方法』（森北出版、2003年）、『知的な科学・技術文章の書き方』（共著／コロナ社、1996年）、『知的な科学・技術文章の徹底演習』（コロナ社、2007年）、『科学技術英語論文の徹底添削』（共著／コロナ社、2010年）など。

なお、本FDは、塚本教授のご厚意により、岡山大学学長裁量経費による「手弁当出前講義」として行われるものです。

○主 催： 工学部教育改善委員会

○協 力： 大学教育機能開発センター

○お申込・お問い合わせ： 1月9日（月）17時までに、下記の情報を工学部学務係・片岡（内線3283、メール [fkataoka@nagasaki-u.ac.jp](mailto:fkataoka@nagasaki-u.ac.jp)）までお知らせください。定員に余裕があれば当日受付も可能です。

- ・氏名／所属／職名
- ・メールアドレス
- ・電話番号（内線）